



パイナップルはこんなふうになるんですね



近くで見るとよく分かります

今年の冬は例年にならないほどの大雪と冷え込みをよそに
そんな中、暖かいところでしか
ならないはずの南国の果物「パイ
ナップ」が、本町8区の玉木昭子さん
宅で見事になりました。

これは、6年くらい前にパイ
ナップの茎の部分（実の上半分）を鉢に
植え、育てたものということ、
2年前にも一度このように実が
なったそうです。

以前、パイナップルがなったときに家
族で食べてみたそうですが、味は
まったく普通のパイナップルと同じく
美味しかったということです。

このパイナップルについては、まだ実
が小さいので、もう少し大き
なったらどうするか考えるとの
ことでした。

編集後記

▼表紙は、事比羅神社「節分祭」で披露された獅子舞の様式です。ちなみに私も神楽のメンバーなので、写真は善意の協力者S（本人の意向で名前が明かせません）さんからいただきました。いい写真をありがとうございました。▼今回の3月号は、締切り直前に広報を作成しているパソコンが故障してしまい大変でした。余談ですが、その先日には、自宅のパソコンも同様に故障して復旧したばかり…。広報のデータは普段おっくうで、なかなかバックアップしていませんでしたが、今回は「虫のしらせ」というんでしょうか？故障直前に何かいやな予感がして、奇跡的にバックアップを取っていました。それからは、北檜山町にも同じソフトが入ったパソコンがあるので、そちらを借りて残りの部分を作成しました。北檜山町役場の皆さんご協力ありがとうございました。もしバックアップを取っていなかったら…と考えると背筋がゾッとします。バックアップの大切さと、パソコンがないと何も仕事が進まないことを十分認識させられました。皆さんも気をつけて…。▼今年はホントに雪が多いですね…。3月だというのにまだ雪だらけ、いつになったら春の足音が聞こえてくるのでしょうか。▼なんと！今月で「広報せたな」が450号に到達です！今日はそれに乾杯！（尾